

Campus Mail

For all the students

FIT Fukuoka Institute of Technology
福岡工業大学

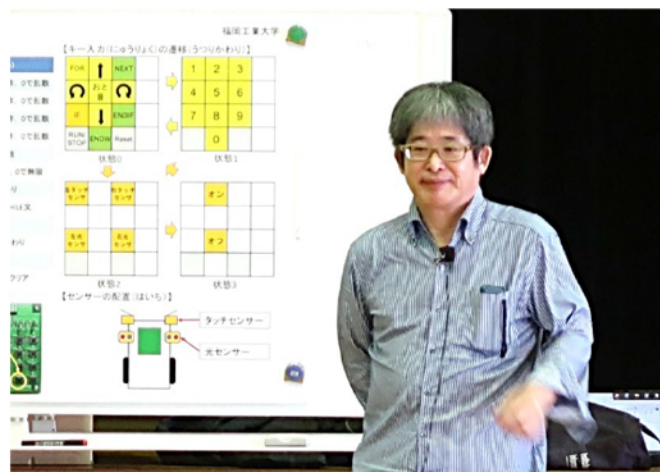
この件のお問い合わせは広報課へ
TEL : 092-606-0607
MAIL : kouhou@fit.ac.jp

掲示期間 2024-227
1月16日～2月4日

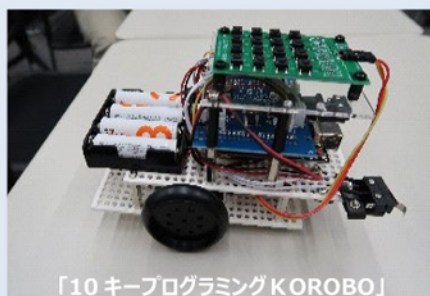
福岡視覚特別支援学校 × 福岡工業大学 小学生向けにプログラミング体験教室を開催 情報システム工学科 木室研究室

2024年12月17日（火）、福岡視覚特別支援学校において、情報工学科情報システム工学科 木室研究室が、視覚に障がいのある小学生を対象にロボットやドローンを使ったオリジナルの教材によるプログラミング授業を行いました。

授業は、木室研究室が開発したマイクロコンピュータ搭載の移動ロボット玩具や小型ドローンを用いて行われました。パソコンやタブレットなどのデバイスを使うことが難しい視覚障害のある子供たちも、基盤のボタン操作でロボットやドローンをプログラミングし、その動きやドローンの風圧などを「体感」することで、プログラミングの概念を理解することができるものです。当日は1年生から6年生10名が参加し、興味津々でボタン操作やロボットの動きを体感していました。中には、「2学期の中で一番楽しかった」という感想もありました。



講師を務めた情報システム工学科 木室 義彦教授



「10 キープログラミング KOROBO」



「10 キープログラミングタミヤロボット」



ドローンロボット「CoDrone」

移動ロボット「KOROBO」や「タミヤロボット」は搭載しているマイクロコンピュータに基板上のボタンで命令を与えて、前進や後進、右左折などの動きを実行します。子供たちは自分が作ったプログラムのはたらきを機体に手を添えて動きを感じることで体感できます。「CoDrone」も同じくコントローラー上のボタンに自分でプログラムを打ち込んで、ドローンの上昇、前進・後退などの動きを制御します。飛び上がる「風圧」や近づいたり遠ざかったりする「音」から、目の不自由な子どもでもプログラムによる命令や制御を体感できます。